

富士宮西ロータリークラブ 会報



Rotary



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリークラブ第2620地区 2021～2022年度 RI会長 シェカール・メータ
会長 今村 一徳 幹事 矢部 英樹



例会場より

例会場 ゲストハウス フォレストヒルズ 例会日 毎週金曜日 月の最終週 夜間
事務所 〒418-0034 静岡県富士宮市黒田 205-1 ゲストハウス フォレストヒルズ内
TEL 0544-22-8899 FAX 0544-22-7666 Mail fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp

NO. 37 通算 1489 号 2022 年 6 月 17 日 (金)

ゲストビジターの紹介

ビジター 増田 正之 様 (富士山吉原 RC)
パストガバナー補佐

会長挨拶

会長 今村 一徳 君



いよいよ私の会長挨拶もあと2回になりました。うれしくもあり、寂しさもありの心境です。先週はせっかく太田ガバナー補佐が来訪して下さいましたが、急な親族の不幸があり休会させて頂き申し訳ありませんでした。先月末は義理の母の法事、

先週は叔父の葬儀と、このところ続いていますが今回、法事や葬儀が続き以前教えて頂いた僧侶のお話を思い出しました。葬儀も法事も生きている者に故人が与えてくれた儀式です。故人に対してお線香をあげる事、お寺に来てお墓参りする事は大事ですが家族皆が集まることがもっとも大事です。葬儀は、まさに故人から喪主への世代交代の引継ぎの場であり、故人がいないこれからを頑張っていく為の集まりの場です。また、親戚一族の近況報告会です。言

わば、葬儀も法事も死をもって生を知る。故人がまさに教えてくれた、生きていく為の大切な集まりの時間であり皆が元気で頑張っていく為の場なのです。お線香をあげ、お墓参りする事だけではなく、親族皆で顔合わせ語らい美味しい食事もお酒も飲まれるのもよいでしょう。葬儀も法事も簡単にとか、簡略化と言われる方もいますが、このように大事な儀式なので大切にしたいと教えて頂きました。確かに、秋田では妻の叔父叔母に久々にお会いして酒を酌み交わし、美味しい食事を頂き、色々な近況報告をして、なにかホッとして安心しました。また、先週の叔父の葬儀の際にも、久々に会った私の父方母方の叔父叔母達と最近の話やら、孫達の話などで盛り上がり、皆70代後半や80過ぎですが元気で過ごされているお話を聞き、払いの膳の場ですがやはりホッとし安心しました。80代の叔母は幼稚園の孫が二十歳までは頑張るよ、と言われ頼もしさすら感じました。まさに、今回法事と葬儀が続き、あまりよくないことが続くと思いつつも、久々の叔父叔母と色々な話をしたことで元気を頂いたような感じ、今回は、以前教えて頂いた僧侶の話を大変ありがたく思いました。

幹事報告

幹事 矢部 英樹 君
別紙幹事報告を参照ください

【会報委員会】 委員長：伊原謙治 委員：仲亀秀樹 片岡博昌 石田道彦 近藤憲司 斉藤邦男

出席報告

☆は出席免除者

欠席者 ☆細野芳男 ☆外木規之 仲亀秀樹
渡辺弘光 石田道彦 大谷裕也

	計算会員数	出席	欠席	M U	比率
今週	23	21	5	0	91.3%

スマイルボックス

●本日の例会を含めてあと2回で今年度も終わります。ちょっと早い皆さんお疲れさまでした。

若林 眞治 君

●今村会長にほめられたから。 片岡 博昌 君

●各統括委員長におかれましては今年も大変な一年だったと思います。一年間おつかれ様でした。

矢部 英樹 君

●来週24日に新事務所へ引っ越し作業をします。

早川 英寿 君

●本日は女房の誕生日です。

加藤 康雄 君

お祝い・記念日

会員誕生日 伊原謙治君 (S30. 6. 23)

夫人誕生日 加藤公満子さん (6. 17)

創業記念日 石川俊洋君 (S59. 6. 21)

本日のプログラム

クラブ協議会

今期を振り返って

親睦・出席・会報 統括委員長 大谷 裕也 君
親睦委員長とは名ばかりで、本当に先輩方に支えられてなんとか成り立ったと思う事ばかりです。こういう状況の中、会員皆さまの親睦を深められるような斬新な企画もできず申し訳ありませんでした。楽しみにしていた岡谷エコーRC 御柱祭交流例会兼親睦旅行も中止となってしまい本当に役立たずでしたが、今期の経験が活きるような今後は過ごさせていただければと思います。会場としてサポートしていただきましたフォレストヒルズの皆様もありがとうございました。一年間ありがとうございました。

今期を振り返って

増強・研修 統括委員長 後藤 憲治 君

[年度目標]

会長の基本方針にのっとり、新会員2名純増(現会員の10%アップ)を目指す。

○そのための施策を次の通り目標設定した。

①全会員の一人が必ず候補者1名を推薦する事。

年度を通じて活動する事。

②次世代のため40代、50代の若手の開拓を考えていく事。

③会員を3チームに分け、各チームリーダーのもと例会時のアセンブリーにおいて全会員で1名の推薦書を提出してチームごとに検討を行い、年度終了まで3チーム対抗で行う。

[現況報告]

・本年度において入会した者 ありませんでした。

・本年度において退会した者 長期休会している者が3名おりますが、退会者はありませんでした。お

・本年度期首会員数 26名 増加0 減少0 期末会員数26名

事業としては例会時に、会員増強のためのチームごとの対策検討会を7/16 12/3 4/15と全3回クラブ協議会を行った。

退会防止及び若い会員拡大についての意識づけはできたかと思っています。会員の退会防止は果たせたが、実質増強はならなかったことが残念の結果となった。研修もできませんでした。推薦書は全員より提出されず、9名の会員より提出され、推薦者12名は次期会員増強のための資料として引き継ぎます。来期の会員勧誘活動をこの資料を基に、引き続きの推進を期待します。

今期を振り返って

財団・米山委員会統括委員長 渡邊 奈津実 君
米山委員会は

① 1人16,000円以上の寄付をすること

② 活動啓発の卓話をすること

この2つの目標を期首に設定しました。

寄付金は例年通り会計より捻出していただき納

めています。残念ながら、卓話は実施出来ませんでした。

今期のロータリー財団では、

- ① 1人150ドルの寄付をすること
 - ② サッカー大会の支援を続けていくこと
- この2つを期首に目標として設定致しました。

例年通り、財団寄付を納めました。金額は3157ドル、寄付当時の12月レートで36万円弱です。ご協力ありがとうございました。富士宮西RCカップは4月9日に開幕し、明日閉会式を迎えます。例年通り20万円の支援金の半分を地区補助金でまかない、子供たちのメダルに替えることができました。来年は20回の記念大会となります。これからも継続して開催されることを望みます。本年も委員会活動にご協力いただきましてありがとうございました。

今期を振り返って

公共イメージ向上 統括委員長 岡村 吉彦 君
今年度当委員会の最大のテーマはデジタルネットワーク構築推進、クラブホームページのリニューアルによる活用でした。会長のリーダーシップの下に、デジタルツールを活用した通常例会、活動の開催を試み、新年度実際に運用できる目途がたちました。ツールを利用することによるクラブ運営上の規約改正も整備の段階に入りました。新ホームページを媒体として、より充実した活動を目指したいと思います。また、2620地区のロータリー川柳を公募しましたが、創作意欲がイマイチ盛り上がりず投稿がありませんでした。

今期を振り返って

奉仕プロジェクト 統括委員長 竹田 浩富 君
今年度は7月から奉仕プロジェクト委員長としてスタートしました。職業奉仕活動の1つとして会社訪問は、新型コロナ感染の為行なわないと決めました。また、9月10日に予定されていました市長卓話も、緊急事態宣言中ということで中止、例会も行われませんでした。国際奉仕活動の、エンドポリオ撲滅については特に活動

は行いませんでした。社会奉仕活動の1つとしての、朝霧アリーナでのミツバツツジ植樹とメンテナンスを10月15日に行い、21名の参加で作業を行いました。青少年奉仕活動としては、富士宮PTA連絡協議会への本の寄贈を11月8日に市役所で今村会長をはじめ9名の参加で寄贈式を行いました。2月4日に富士宮市PTA連絡協議会会長の卓話も中止、お弁当の配布例会となりました。3月11日に富士宮市サッカー協会会長の卓話も蔓延防止条例が出ている為中止。4月22日に本年度2回目の朝霧アリーナでのミツバツツジ植樹とメンテナンス例会を行い、22名の参加で作業を行いました。又、富士宮西RCカップ少年サッカー大会が4月から6月まで開催されました。本年度は緊急事態宣言・蔓延防止条例の発動により、朝霧アリーナでのミツバツツジ植樹とメンテナンスしか行いませんでした。次年度はコロナが終息しアフターコロナでの新しい取り組み方になるかもしれません。次年度の奉仕プロジェクトに期待します。



一新されたクラブ公式ホームページ

アドレスは<http://fujinomiya-west-rc.com>